

<報道関係者各位>

2017年3月9日
株式会社イー・ラーニング研究所

**40代以上の男女に聞いた「スマートフォン・タブレットのアプリ利用アンケート」
スマートフォン・タブレットを利用する際、
苦勞することや不安になることがあると全体の75%が回答！
使いたいアプリはあるものの、今更アプリの使い方を聞くことができない傾向に！**

eラーニングに関するサービスの様々なコンテンツを提供する株式会社イー・ラーニング研究所(代表取締役:吉田智雄、本社:大阪府吹田市 以下、イー・ラーニング研究所)は、スマートフォン・タブレットのアプリに対する意識を調査するため、40代以上の男女を対象に「スマートフォン・タブレットのアプリ利用アンケート」を実施いたしましたので発表いたします。

イー・ラーニング研究所は、インターネットを利用した家庭向け eラーニングサービス『フォルスクラブ』、無料動画配信サービス『スクール TV』などのデジタルサービスに加え、世界で活躍できる力を身につける『子ども未来キャリア塾』、『プログラミング教室』、『そろばん教室』などリアルスクールを展開しています。

総務省の「通信利用動向調査」によると、40代のスマートフォンの普及率は約70%と発表されており、今後も中高年層のスマートフォン・タブレットの利用が高まっています。

今回、イー・ラーニング研究所では40代以上の男女を対象に「スマートフォン・タブレットのアプリ利用アンケート」を実施いたしました。その結果、40代以上の男女のスマートフォン・タブレットのアプリ利用等の実態が見える調査結果となりました。

=====
【「スマートフォン・タブレットのアプリ利用アンケート」調査概要】

調査方法 : 紙回答

調査地域 : 全国

調査期間 : 2017年2月2日(木)~2017年2月21日(火)

調査対象 : 40代以上の男女 計308人

※本リリースに関する内容をご掲載の際は、必ず「イー・ラーニング研究所調べ」と明記してください

=====

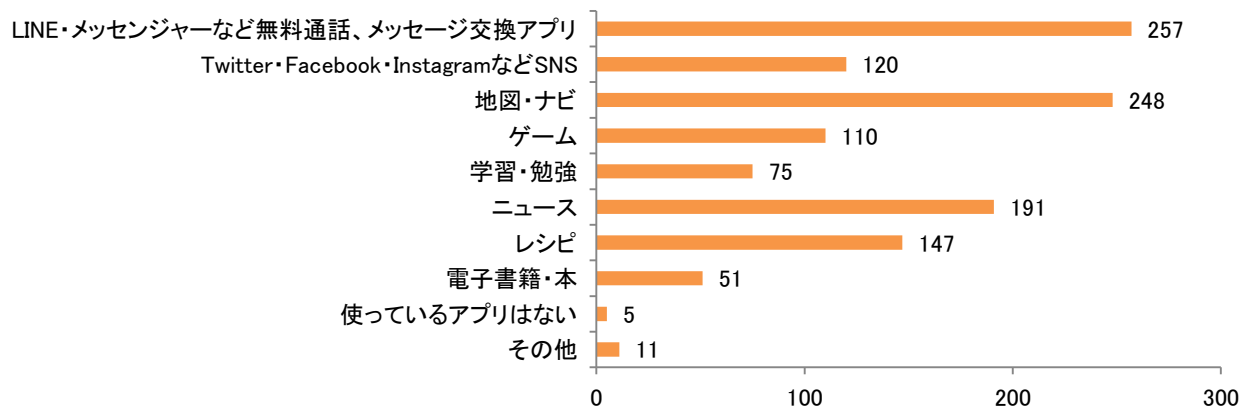
調査結果概要

- ① **今年使いたいアプリに「学習・勉強」アプリが上昇！**
⇒今年使いたいアプリに「学習・勉強」、「電子書籍・本」などコミュニケーションツール以外のアプリが上昇！
- ② **使いたいアプリを使わない理由は「使いたいアプリの使い方がわからないから」**
⇒今年使いたいアプリを使わない理由については「使いたいアプリの使い方がわからないから」という回答が最も多い結果に。
- ③ **スマートフォン・タブレットを使用する際、苦勞することや不安になることがあると、全体の75%が回答！**
⇒スマートフォン・タブレットを使用する際、苦勞することや不安になることがあると、全体の75%が回答。最も苦勞することや不安になることは、「専門用語がわからない」。

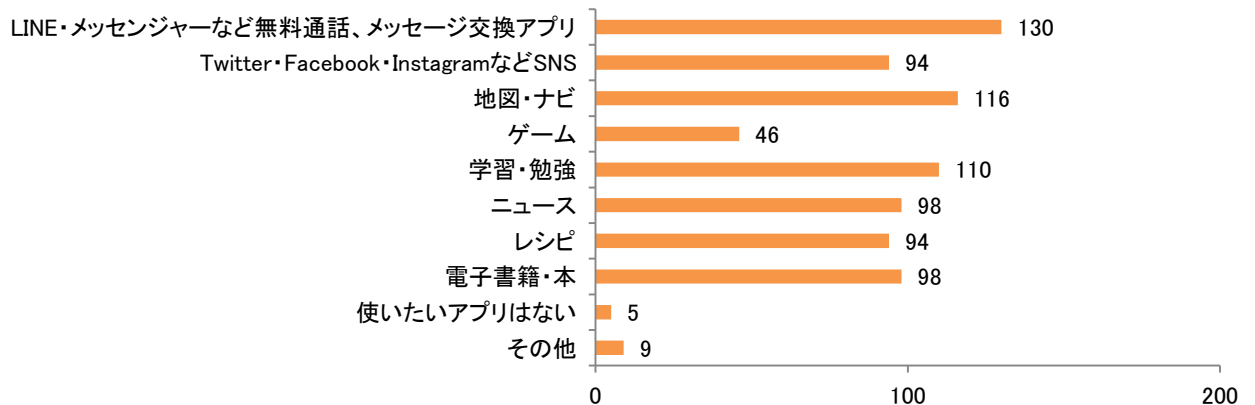
1、今年使いたいアプリに「学習・勉強」アプリが上昇！

「現在使っているアプリは何ですか<MA>」という問には、第1位が「LINE・メッセージングなど無料通話、メッセージ交換アプリ」(257)、第2位が「地図・ナビ」(248)、第3位が「ニュース」(191)となりました。また、「今年使いたいアプリは何ですか<MA>」という問では、第1位が「LINE・メッセージングなど無料通話、メッセージ交換アプリ」(130)となり、第2位が「地図・ナビ」(116)、第3位が「学習・勉強」(110)という結果になりました。現在使っているアプリでは「学習・勉強」アプリは第7位だったのにも関わらず、今年使いたいアプリでは第3位と上昇しています。また、「電子書籍・本」も現在使っているアプリでは第8位でしたが、今年使いたいアプリでは第4位と上昇しており、40代以上の男女がスマートフォン・タブレットをコミュニケーションアプリだけではなく、様々なアプリを利用したいと思っている傾向にあると考えられます。

Q:現在使っているアプリは何ですか<MA n=1215>



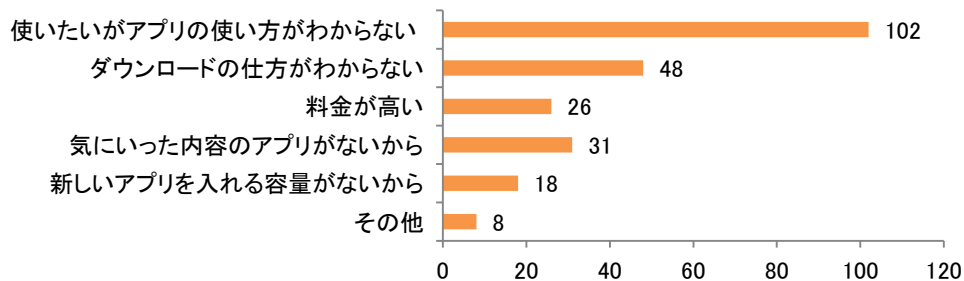
Q:今年使いたいアプリは何ですか<MA n=800>



2、使いたいアプリを使わない理由は「使いたいアプリの使い方がわからないから」

今年使いたいアプリを使わない理由については、「使いたいアプリの使い方がわからないから」(102)という回答が、最も多い結果となりました。使いたいアプリはあるものの、今更アプリの使い方を聞くことができず、スマートフォン・タブレットの利用の幅を狭めているということが伺えます。

Q:今年使いたいアプリを使わない理由は何ですか<MA n=233>



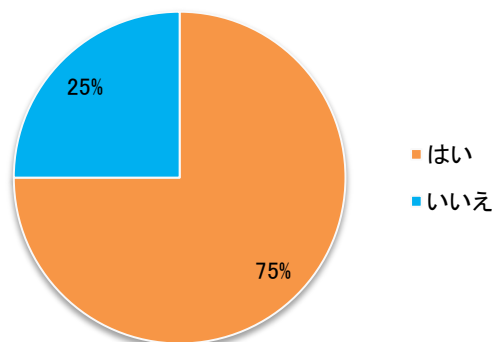
3、スマートフォン・タブレットを使用する際、苦勞することや不安になることがあると、全体の75%が回答！

「スマートフォン・タブレットを使用する際、苦勞することや不安になることがありますか<SA>」という問では、「はい」が75%、「いいえ」が25%と、全体の75%がスマートフォン・タブレットを使用する際、苦勞することや不安になることがあるという結果になりました。

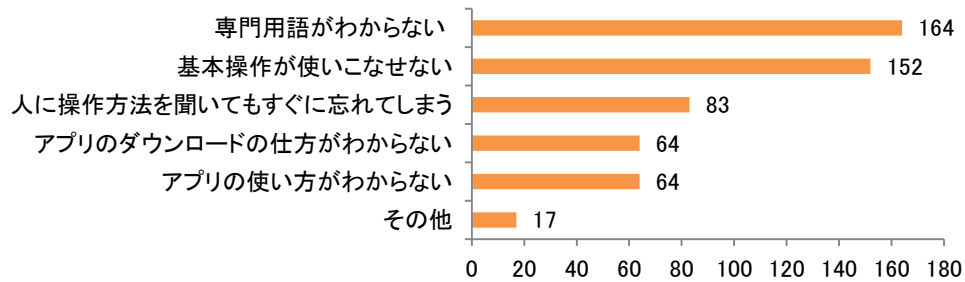
スマートフォン・タブレットを使用する際、苦勞することや不安になることがあると回答した方に対して、「スマートフォン・タブレットを使用する際、何に苦勞したり不安になりますか<MA>」という問では、「専門用語がわからない」(164)、「基本操作が使いこなせない」(152)という回答が多く集まりました。また、「苦勞することや不安になることがあった時、どのように解決しますか<MA>」という問では、「家族・知人に聞いた」(167)が最も多く、次いで「インターネットで調べた」(89)という回答が多く集まりました。

総務省の「通信利用動向調査」によると、40代のスマートフォンの普及率は約70%と発表されており、今後スマートフォン・タブレットを使った生活スタイルが一般化されていく中で、スマートフォン・タブレットのアプリの理解度は、まだ低いと考えられます。

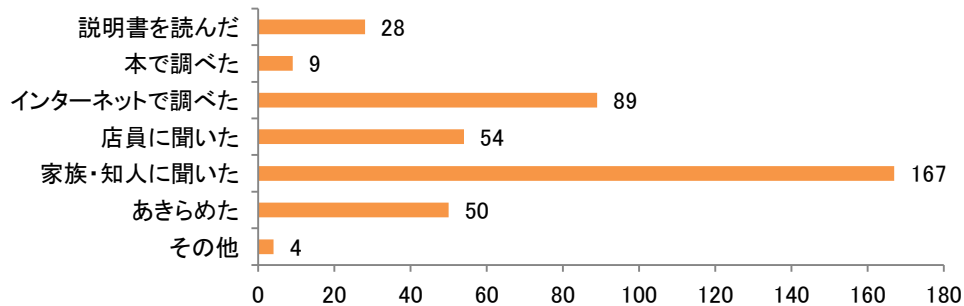
Q:スマートフォン・タブレットを使用する際、苦勞することや不安になることはありますか<SA n=308>



Q:スマートフォン・タブレットを使用する際、何に苦労したり不安になりますか？ <MA n=544>



Q:苦労することや不安になることがあった時、どのように解決しますか？ <MA n=401>



【フォースクラブ概要】

幼児向け知育コンテンツ、教科書に準拠した小・中学生向け、高校生向け、大学受験対策の e-ラーニング、各年代向け英語教材、社会人向け資格取得支援など、幼児からシニアまで幅広い年代の「学びたい」というニーズに応える生涯学習を e-ラーニングで提供しています。

- URL : <https://www.force-club.com/top>
- 利用料金 : 月額 6,000 円
- 対象 : 幼児～年配の方、家族 1 契約 5 人まで利用可

【「スクールTV」概要】

「スクールTV」は「学習習慣の定着」を目的とした小中学生向けの無料動画教育サービスです。全国の主要科目の教科書内容を網羅し、各地域の教科書の内容に沿って学習ができる他、自ら考える力を養う「アクティブ・ラーニング」を動画内に導入しています。授業の開始前に「アクティブ・ラーニング動画」を採用し、子どもたちの頭が柔らかくなるような学習前の準備運動を設けています。「アクティブ・ラーニング動画」では専門のMCが進行し、学習内容とは無関係のトピックスを子どもたちに投げかけることで、思考力や授業への関心を高めます。



- URL : <http://school-tv.jp/>
- サービス開始日 : 2015年8月3日(月)
- 利用料金 : 無料
有償プラン(「成績向上目的の学習コンテンツ」を有償で提供)
 - ・スクールTVプラス:月額300円
 - ・スクールTVドリル:200円～ ※学習教材により異なる
- 対象 : 小学生(1年生～6年生)、中学生(1年生～3年生)
- 学習内容
 - 小学校1～2年生 : 算数
 - 小学校3～6年生 : 算数・社会・理科
 - 中学校1～3年生 : 数学・社会・理科・英語
- サービス特徴
 - 1.「習慣になる楽しさ」
 - 文科省が推進する「アクティブ・ラーニング」を導入。
 - 毎回、インプット後に「アウトプット」を促し「学習定着率の向上」を図る
 - 導入の5分程の時間を「アクティブ・ラーニング動画」とし、子どもの興味を惹きつける
 - 2.「全編動画」
 - 単元の中で「重要ポイント」に絞り込み、解説
 - 映像総数:約1,000本
 - 3.「全国教科書対応」
 - 算数・数学・社会・理科・英語
 - 教科書ごとの内容に沿って撮影された動画を配信
 - 4.「やる気を育てる講師陣」
 - 有名大学の現役学生を講師として採用
 - お兄さん・お姉さんのような親しみやすさを演出

【株式会社イー・ラーニング研究所】

名称 : 株式会社イー・ラーニング研究所
本社 : 大阪府吹田市江坂町1丁目23番地38号 F&Mビル6F
東京支社 : 東京都港区港南1丁目8番40号 A-PLACE品川1F
代表者 : 代表取締役 吉田 智雄
URL : <http://e-ll.co.jp/>